



営業施策について提案を受ける！②

地本は支社より、「ATOS千葉延伸による運行管理体制のシステム化に伴い、体制の見直しを実施する」と提案を受けました。内容の詳細や議論経過は以下の通りです。

会社からの提案内容

	実施前	実施後	増減	実施日
千葉駅	管理 12 一般 103	管理 11 一般 85	管理 △1 一般 △18	2019年12月22日(日)
蘇我駅	管理 7 一般 24	管理 6 一般 22	管理 △1 一般 △2	2020年2月9日(日)

■提案時の議論内容

- ・大量退職で運転業務を担う社員が減っている。より安全を維持していくための取り組みである。
- ・千葉駅の信号取扱い業務は、千葉輸送指令室へ移行する。これに伴い、指令室の要員が増えるため、必要な要員は確保していく。
- ・12月に千葉駅構内が電子連動化し、千葉輸送指令室で制御するようになる。ATOSの延伸は2月に行われる。
- ・ATOS後は、千葉の上り方の出発信号機は東京総合指令室が、下り方の出発信号機は千葉輸送指令室が制御を行う。
- ・千葉駅には運転整理担当として、指令とのやり取りや運転整理を行う担務を置く。
- ・出発指示合図などのホーム業務に関しては変わらない。
- ・蘇我駅については、内外房線の信号制御は千葉輸送指令室で行う。現行行っている貨物の入換作業は、蘇我駅信号所で制御を行う。

千葉支社内の輸送拠点である千葉駅・蘇我駅の輸送業務を見直す大きな施策です！

「安全・健康・ゆとり・働きがい」が担保された施策とするため、職場の声をもとに申し入れを行い、団体交渉で議論します！